

科名 外科 外44(a)

対象疾患名 治癒切除不能な進行・再発結腸・直腸癌

プロトコール名 Cmab+CPT11(初回)

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	..	8	..	15	..	22	..	29	..	36	..	43	..	49
1	点滴注	メイン	生理食塩水	500mL	ルートキープ	↓		↓		↓		↓		↓		↓		↓		↓
2	点滴注	側管	パロノセトロンバッグ デキサート ネオレスタール	0.75mg 9.9mg 10mg	30分かけて	↓				↓				↓						
3	点滴注	側管	生理食塩水 デキサート ネオレスタール	50mL 6.6mg 10mg	30分かけて			↓				↓				↓				↓
4	点滴注	側管	アービタックス 生理食塩液	400mg/m <sup>2</sup> 250mL	医師の指示通り	↓														
5	点滴注	側管	アービタックス 生理食塩液	250mg/m <sup>2</sup> 250mL	医師の指示通り			↓		↓		↓		↓		↓		↓		↓
6	点滴注	側管	カンプト 生理食塩水	150mg/m <sup>2</sup> 500mL	90分以上 かけて	↓				↓				↓						

★1クール=49日

・催吐レベル3(30%以上90%未満)

&lt;アービタックス&gt;

アービタックスの初回投与量は400mg/m<sup>2</sup>を2時間かけて、2回目以降は250mg/m<sup>2</sup>を1時間かけて点滴静注する。

アービタックス投与中及び投与終了後少なくとも1時間はバイタルサイン等をモニタリングする。

アービタックス投与前後は生食でフラッシュすること。

アービタックス終了後、1時間ルートキープにて休薬する。

アービタックス使用にあたってはEGFR陽性、KRAS遺伝子の野生型を確認する検査を実施すること。